



### 春休み浜松学童保育

#### 「キッズ・ラボ」行いました(^ ^)/

今年の春休みも、浜松キャンパスにおいて、無事に学童保育を行うことができました。終了後の児童たちのアンケートでは、新しい友達ができ、みんなと仲良く遊ぶことができ、楽しかったなど、うれしい感想が多く寄せられています。おやつ作り、ピオトープの世話、遠足など、さまざまなプログラムも楽しかったようです。春休みの学童保育に、ご協力くださった皆様、誠にありがとうございました。

### 夏休みキッズ・ラボ募集中！

今年の夏休みも学童保育所を開設します。現在多数の応募があり、選考を行う予定です。  
★応募締切：7月5日（木）の午後5時  
★お申込み：男女共同参画推進室のホームページからお願いいたします。



### 浜松オープンキャンパス 「女子高校生進学相談コーナー」 を開設します！

2012年8月7日（火）11時から15時半、正門にある工学部受付の後ろにテントを設営して、女子高校生の進学に関する迷いや不安に対して、在学中の工学部女子学生がお答えします。今年から、情報学部でも女子寮に関する情報提供を行う予定です。



## 4月から 制度が変わっています

### ◆メンター制度の充実

平成24年度から静岡大学に新規採用された女性教員に所属部局長がメンターを指名し、配置することとなりました。メンターは、日常の会話などを通じて、メンティの状況を把握しながら、必要な助言等の支援を行います。

### ◆新しい休暇制度の創設

平成24年度からプレ産休制度が導入され、「リプロダクティブヘルス休暇」が取得できます。不妊治療や妊娠に係る医療機関等での受診のため認められる特別休暇制度です。また、つわりやお腹の張りなどで辛いときや流産防止のためにも利用することができます。

### ◆学会参加時保育支援制度の充実

従来は期間を区切って制度を実施していましたが、平成24年度から恒常的に支援を行うようになりました。また、これまでの支援上限額は、同一人について10,000円でしたが、20,000円に増額されました。

### ◆相談窓口の充実

いままで、2人の相談員の体制で相談を受け付けていましたが、平成24年度から各部局の男女共同参画推進委員会委員が男女共同参画相談員を兼任します。秘密は厳守ですので、身近な相談員に相談してください。

### ◆たけのこ保育料金の引き下げ

平成24年4月から多目的保育施設「たけのこ」の利用料金が、2つの保育事業者との協議の結果、引き下げられました。また、利用回数が一定の回数を超えると割安になります。

## 男女共同参画 トップセミナー2012 開催！

### ダイバーシティ・マネジメントとは？ ～女性活用の現代的意義～

めまぐるしく変化する社会に柔軟に対応し、大学運営のレベルアップを図り、活力ある大学を作り上げていくには、「ダイバーシティ」についての理解が重要です。ダイバーシティの基本的考え方、具体的なノウハウなどについて、ジェンダー・マネジメントやダイバーシティ経営の専門家である明治大学の牛尾奈緒美先生を講師にお迎えし、トップセミナーを開催します。管理職以外の方も参加できますので、男女共同参画推進室までご連絡ください。

日時：2012年7月18日（水）、13時30分から1時間  
場所：浜松キャンパス（情報学部大会議室）

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836  
☎054-238-3052 FAX 054-238-3274  
<http://www.shizuoka.ac.jp/sankaku/takenoko@adb.shizuoka.ac.jp>

静岡大学  
男女共同参画推進室





# 男女共同参画推進委員会と推進室メンバー紹介



4月から構成員が変わっています。\*印は、男女共同参画相談員です。

## 男女共同参画推進委員会

- 船橋恵子（男女共同参画担当副学長、人文社会学部教授）
- 山崎裕史（総務・財務・施設担当理事）
- 中村和夫（学長補佐、大学院法務研究科教授）
- 田島慶吾（人文社会科学部教授）\*
- 中野美恵子（教育学部教授）
- 田宮 縁（教育学部准教授）\*
- 嘉規香織（理学部准教授）\*
- 鮫島玲子（農学部准教授）\*
- 近藤 淳（工学部教授）\*
- 岩崎一孝（情報学部教授）\*
- 吉川真理（大学院法務研究科教授）\*
- 岡田令子（創造科学技術大学院講師）\*
- 小南裕子（電子工学研究所准教授）\*
- 的場啓一（男女共同参画推進室特任准教授）\*
- 石崎忠夫（事務局総務部長）
- 大高弘士（事務局学務部長）
- 大内あづさ（事務局企画部長）

## 男女共同参画推進室

- 船橋恵子（室長、男女共同参画担当副学長、人文社会科学部教授）
- 中村和夫（室長補佐、学長補佐、大学院法務研究科教授）
- 中野美恵子（室長補佐、教育学部教授）
- 石崎忠夫（室長補佐、事務局総務部長）
- 的場啓一（室員、男女共同参画推進室特任准教授）\*
- 鍛冶 肇（室員、人事課課長）
- 中村幸夫（室員、職員課課長）\*
- 大池恵子（室員、職員課副課長）\*
- 久保田政雄（室員、職員課職員係係長）\*
- 清水千佳（室員、職員課職員係主任）
- 戸塚裕子（室員）

## 女性職員NOW!

「学区内に学童保育所があるらしい」と聞いて探し当て、今にも傾きそうな（実際傾いていた）古い一軒家を目にした時は、「・・・」。

でも、小学校に入学する娘にとって放課後を過ごす手段は、この学童でお世話になるしかありません。当時の学童保育所は（公設）民営方式で、経費管理、指導員の採用、役所への届出手続、建物の不具合の補修、小学校校門前での募集用のビラ配りなどの様々な業務を全て保護者数名で分担しており、入所早々の私もお手伝いをする事になりました。

自治会などに学童関係のお願いに行っても協力いただける時ばかりではありませんでしたが、先輩や地域の方から支援をいただき、学童保育への理解は少しずつ増えていきました。

入所者が少なく存続が危ぶまれた学童保育所は、現在は公営化となり、小学校地内に立派な施設が建設されて100人規模の児童が楽しく放課後を過ごしています。

仕事をしながらの子育てにはいくつも壁がありましたが、家族の協力と、自分が思った以上に応援してくれる人が周りにいたおかげで、なんとか勤め続けることができました。ボロボロの学童保育所でも平気で遊んでいた長女はすでに社会人となりました。

今年度から、男女共同参画推進室員として推進室の様々な事業の担当をさせていただいております。多目的保育施設「たけのこ」や浜松キャンパスの学童保育、その他子育てを応援する制度がありますので、たくさんの方にご利用いただくようお手伝いさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

大池恵子（総務部職員課）

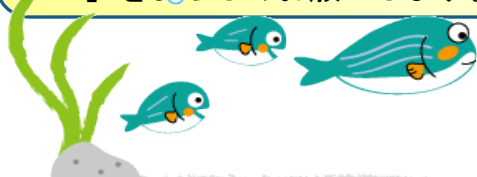
## 「たけのこ」オープンから一年経って

2011年4月から利用が始まった多目的保育施設「たけのこ」は、一年前に比べ少しづつ利用者が増えました。

また、今年度は保育料の改定があり、少しですが利用者の負担が軽減されました。

ほかの利用者ニーズにも対応できるように、これからも努力していきたいと考えています。

昨年の夏に教育学部の学生さんの協力で、楽しい内部装飾ができましたが、この夏には、後輩の学生さんたちによってリニューアルが予定されています。皆さんと一緒に、充実した施設にしていきたいので、これからも「たけのこ」をよろしく願います。



静岡大学  
男女共同参画推進室

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836  
☎054-238-3052 FAX 054-238-3274  
<http://www.shizuoka.ac.jp/sankaku/takenoko@adb.shizuoka.ac.jp>